

<全体方針>

少子高齢化の進展や若者の大都市圏への流出等により地方の人口減少が進行し、本市においても消費の低迷や担い手の不足等が顕在化しつつある。今後、地方創生を推進していくためには、産業全般の労働生産性の向上は言うまでもなく、シビックプライドを醸成する市民文化政策とも連動して、産業文化部の全ての課、委員会が一体となって市民の主体的な取組みを応援すること。

<課ごとの指導方針>**産業観光課**

第二次産業振興計画に基づき、実行力のある中小企業振興のための各種施策を実施するとともに、創業や企業誘致・既存企業の設備投資に対する支援など、事業運営しやすい魅力あるまちづくりのための事業を実施すること。また、雇用促進のための諸施策については、児童・生徒に地元企業の魅力を伝える産業教育に取り組み、将来の担い手（労働者）の確保に努めること。

また、本市が誇る自然・歴史・文化・食などを背景に、丸亀城を中心とした回遊型・滞在型観光を推進するとともに、インバウンド需要を見据えて、SNS等による多言語情報発信事業や海外でのシティプロモーション事業を推進すること。また、（一財）丸亀市観光協会を中心として、丸亀版DMO形成に向けた観光地域づくりに取り組むこと。

さらにブランド戦略については、関係各課・機関と連携し、丸亀うちわ、骨付鳥等主要地場産品を中心に、本市の魅力を広く全国にPRするとともに、地域商社を活用した首都圏から海外への商流確立などの施策を効果的に実施することで、地域事業者の労働生産性を向上させ、地方創生の一助となるよう努めること。

文化課

「文化の創造及び享受は、人々の生まれながらの権利である。」との考えの下、第2次丸亀市文化振興基本計画に基づき、市民の心豊かな生活を実現するとともに活力ある社会を構築すること。新市民会館については、基本構想に継続して整備基本計画と管理運営計画を策定すること。

また、美術館については、長寿命化工事を着実にを行うとともに、「市民に開かれた美術館」を実現するため、美術館運営基本方針に基づき、市が主体となって各種事業を推進するとともに、市民座談会等を通じて市民のニーズに柔軟な対応ができる運営体制を構築すること。

農林水産課

農業については、国・県その他各種団体との連携により、多様な担い手の育成・確保や集落営農の組織化・法人化、土地改良事業の推進を行うとともに、農業振興地域整備計画の見直しを進め地域農業の振興に努めること。

また、生産・加工・流通等各事業者間のビジネスマッチングを行うことによる6次産業化の進展及び地域商社事業とも連携して、海外も視野に入れた農産物等の販路の拡大等、儲かる農業を推進すること。

地籍調査課

地籍調査事業を計画的に推進し、土地をめぐる行政活動や経済活動の基礎データの整備に取り組むこと。

農業委員会					
新制度の下、農林水産課その他関係機関との連携により、農地の集積、遊休農地の発生防止・解消など農地利用の最適化に努めること。					
平成30年度 各課の重点的取組				最終評価	
部名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	評価 (進捗結果)	所見
産業観光課	<p>★産業振興計画の策定、各種実施施策の評価・見直し</p> <p>★人材確保、育成の支援</p> <p>★多様な連携機会の充実</p> <p>★地場産品の販路拡充支援</p> <p>★経営革新・技術革新等の促進</p> <p>★創業・第二創業の支援 【重点プロジェクト29、31、33、34、36】</p> <p>★創業・第二創業の支援 【重点プロジェクト36】</p>	<p>●産業振興推進会議において(仮)第二次産業振興計画に基づく事業実施の進捗状況等の把握</p> <p>●企業訪問専門員や職員による積極的な企業訪問を通じた企業ニーズ把握と市・国・県などの支援施策のPR</p> <p>●中小企業支援対策の更なる充実(産業振興支援補助金、各種融資の実施及び保証料、利子の補給)</p> <p>●公益財団法人 かがわ産業支援財団との連携による中小企業診断士等の専門家による各種相談会やセミナー等の開催</p> <p>●公益財団法人 かがわ産業支援財団との連携による「香川県よろず支援拠点 よろず丸亀サテライト」の継続</p> <p>●創業支援事業計画に基づく丸亀市商工会議所等と連携し</p>	<p>○産業振興推進会議の開催 5回</p> <p>○企業訪問 300社</p> <p>○中小企業支援ガイドブック作成</p> <p>○支援を充実させるための各種制度内容の見直し</p> <p>○経営セミナー 2回</p> <p>○よろず丸亀サテライト 12回</p> <p>○創業相談 20社</p>	C	<p>産業振興推進会議 2回 専門部会 3回</p> <p>企業訪問 271社(2月末) 9月から新たな企業訪問専門員に変更</p> <p>更新・関係団体配布</p> <p>産業振興支援補助金申請件数 125件</p> <p>日時:11月28日(水) 場所:ひまわりセンター テーマ:「情報発信 自分のお店の魅力を伝えよう」参加者9名</p> <p>毎月1回開催(計12回)</p> <p>創業相談件数 21件(14社)</p>

	<p>★中心市街地の活性化 【重点プロジェクト38】</p> <p>★創業・第二創業の支援 ★中心市街地の活性化 【重点プロジェクト36、38】</p> <p>★企業立地の促進 【重点プロジェクト35】</p>	<p>た創業支援相談などによる創業支援の強化</p> <p>●国、県等の補助事業を活用した商店街振興としての安心安全対策等の支援</p> <p>●リノベーション事業と連携した空き店舗、空きオフィス等活用促進補助金による中心市街地の活性化支援</p> <p>●FACE21 の運営支援 よろず相談、インバウンド対策、まちなかサロン、ガイダンス等</p> <p>●県及び関係各課と連携した企業立地促進奨励制度の積極的な活用促進</p> <p>●設備投資に係る固定資産税特例制度の創設と積極的な活用促進</p>	<p>○浜町商店街 アーケード看板取替、本町商店街 店看板修繕</p> <p>○空き店舗、空きオフィス等活用促進補助金 3～5 件</p> <p>○来訪者数 3,000 名</p> <p>○交付予定件数 7 件</p> <p>○導入促進基本計画の策定（平成30年6月）</p>	<p>浜町商店街 アーケード看板取替 1箇所 本町商店街 店看板修繕 30箇所 交付額 476千円</p> <p>申請件数 4件（通町2件、富屋町2件） 交付額 3,750千円</p> <p>来訪者数 3,337名（2月末）</p> <p>交付申請件数 5件 交付額 355,146千円</p> <p>国の先端設備等導入計画申請件数 26件（24社）</p>
産業観光課	<p>★多様な連携機会の充実 ★地域産品の販路拡充支援 ★地場・伝統産業の振興 【重点プロジェクト31、33、37】</p>	<p>●地域イベントや県外での物産展等の開催及び定住自立圏域2市3町による都市圏での地域資源 PR 活動</p>	<p>○県内外における PR 活動 7 回（うち定住自立圏域によるもの 1 回、県内他市町との共同実施 1 回）</p>	<p>D</p> <p>定住自立圏域沖縄物産展 日 時：1月24日（木）～25日（金） 場 所：(株)琉球新報社イベントスペース 参加企業：西野金陵(株)、（一社）希少糖普及協会、（一財）丸亀市観光協会 徳島・香川トモニ市場 日 時：11月10日（土）、11日（日） 場 所：東京交通開館前イベントスペース 集 客：約7,000人</p>

<p>★地域産品の販路拡充支援 ★地場・伝統産業の振興 【重点プロジェクト33、37】</p>	<p>●東京オリンピック・パラリンピックに向けたうちわ活用事業による国内外における丸亀うちわの認知度向上。</p> <p>●定住自立圏域2市3町による6次産業化の推進</p> <p>●地域商社を活用し、地域産品の掘り起こしからブラッシュアップ、販路開拓までを民間のノウハウを用いて強力に展開することで、地域経済力の向上</p>	<p>○競技団体、オリンピックスポンサーへの 「丸亀うちわ」の活用提案によるうちわ全体の販路拡大 サンプル提供5大会以上</p> <p>○丸亀うちわ多言語PR漫画を活用した「丸亀うちわ」の歴史や現状、魅力などの発信</p> <p>○マッチング交流会開催 1回</p> <p>○市内地域商社の活動支援によるKPI指標達成 ①売上金額 6,100万円</p>	<p>その他、日本百貨店さかば等のフェア参加 スポーツ観戦用うちわサンプル配布</p> <p>5/30 キリンチャレンジカップPV 四国4会場</p> <p>6/23 カマタレ讃岐VSフジアノ岡山</p> <p>9/1 日本パラ陸上競技選手権大会</p> <p>1/1 ニューイヤー駅伝</p> <p>1/27 ももたろうリレーマラソン</p> <p>2/3 丸亀ハーフマラソン</p> <p>2/17 おきなわマラソン</p> <p>3/10 ちっごマラソン (福岡県筑後市)</p> <p>3/31 おうとうマラソン (福岡県大任町) (計9大会)</p> <p>多言語PR漫画の製作 PR日本語版公開 (HP、YouTube) 英語版、中国語繁体版、韓国語版翻訳完了</p> <p>日時：2月12日 (火) 場所：アイレックス 参加者：生産者11社、事業者9社参加 交流会直後アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者：成立1、継続17、不成立1 ・生産者：成立2、継続10、不成立2 <p>KPI①首都圏での販売額45% (2月末)</p>
---	---	---	--

		による地方創生の加速化を目指す。	②新商品開発数（リパッケージ含む）20		KPI②商品開発数 20（2月末）
産業観光課	<p>★人材確保、育成の支援 ★多様な連携機会の充実 【重点プロジェクト 29、31】</p> <p>★インターンシップの充実 【重点プロジェクト 28】</p> <p>★産業教育の充実 【重点プロジェクト30】</p>	<p>●国（ハローワークなど）や県（ワークサポートかがわなど）等の雇用関係機関との連携の強化</p> <p>●四国職業能力開発大学校卒業生の市内企業就職を目指した支援策の実施</p> <p>●定住自立圏域での首都圏・関西圏大学生を対象に、インターンシップ事業を実施し、雇用確保と本市への移住促進</p> <p>●教育機関と地元企業が連携し、子どもの頃から体験学習や地元企業との交流を行うことにより、地元への愛着を持つ人</p>	<p>○ホームページでの県など関係団体が実施する就職面接会などの情報提供</p> <p>○県が行う地方版ハローワークについて、本市職員が県（ワークサポートかがわ）の併任職員として就職支援サイト「jobナビかがわ」を通じた各種就職情報を共有</p> <p>○四国職業能力開発大学校との積極的な情報交換等</p> <p>○奨学金助成制度の周知徹底</p> <p>○受入事業所 30社 参加学生数 50人 採用内定数 5人</p> <p>○児童・生徒に対して自社の製品を紹介するなど企業の魅力をPRして知名度を高</p>	C	<p>随時、情報提供済</p> <p>各種情報を随時、共有</p> <p>各種情報を随時、共有</p> <p>平成31年度スタートにより周知徹底</p> <p>受入希望事業所 27社 実施事業所 21社 参加学生 41人</p> <p>日 時：10月16日（火） 場 所：アイレックス 対象者：綾歌中学校2年生（86名） 参加企業数：21社</p>

	<p>★ワーク・ライフ・バランスの推進 【重点プロジェクト57】</p>	<p>材を育て、将来的に地元で就労する定住者を増やすための産業教育を実施</p> <p>●地域の実情に応じ、教育現場や企業等の取り組みを踏まえ、一定の地域単位で新たな連休（キッズウィーク）を設定し、学校休業日の分散化、年次有給休暇取得の促進、休日における活動機会の確保</p>	<p>める機会を提供</p> <p>○学校行事予定表の策定（平成30年4月） ○保護者、企業及び市民への周知・啓発活動</p> <p>○アンケート調査の実施（幼・小・中保護者、企業等100社）</p>		<p>実施学校・園等数 小18、中9、幼7、認定子ども園4</p> <p>試行事業 日 時：11月22日（木）、26日（月） 内 容：今治造船(株) 工場見学 平成31年度実施日程の設定 アンケート調査 保護者用 配布8,084 回収1,707 事業者用 配布1,725 回収97</p>						
産業観光課	<p>★丸亀版DMOの推進 【重点プロジェクト39】</p>	<p>●観光データの収集と観光戦略の策定</p> <p>●設立委員会の開催</p>	<p>○DMO法人設立に向けた多様な関係者との合意形成</p>	C	<p>戦略検討プロジェクトチーム会議 4回 観光客動向調査の実施 4回（613人） キーパーソン等へのヒアリング DMO懇談会 6回</p>						
産業観光課	<p>★回遊型・滞在型観光、広域観光の推進</p>	<p>●丸亀城をはじめ固有の地域資源等を活用した回遊型・滞在型、広域観光の推進</p> <p>●団体旅行、コンベンション、合宿に対する助成制度の利用促進</p> <p>●物産展、観光キャラバン等によるシティセールスの推進 市内主要ホテル宿泊者数</p> <table border="1" data-bbox="813 1209 1182 1353"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>宿泊者数※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>360,552人</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>375,667人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	宿泊者数※	平成26年度	360,552人	平成27年度	375,667人	<p>○年間入込客数 290万人</p> <p>○年間宿泊数 45万人</p>	C	<p>入込客数 223万9千人（12月末）</p> <p>宿泊数 38万6千人（12月末）</p> <p>広域観光キャンペーン事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちょっと寄り道こんびら街道」まち歩き事業への支援協力 <p>飯野山・青ノ山観光事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・讃岐富士マウンテンウィーク2018 期 間：4月22日（日）～28日（土） 里山まつり4月22日（日）登山者2100人 ・青ノ山DAYハイキング2018 日 時：8月11日（祝） ハイキング参加者：155人
年度	宿泊者数※										
平成26年度	360,552人										
平成27年度	375,667人										

		<table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>386,572人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>386,173人</td> </tr> </table> <p>(※は、プラザ、ホーク、青山、フクシマ、レオ、チサンの合計)</p>	平成28年度	386,572人	平成29年度	386,173人		<ul style="list-style-type: none"> ・ダブルダイヤモンド讃岐富士 4月12日(木)～4月24日(火) 665人 8月19日(日)～8月31日(金) 574人 滞在型観光誘致事業(3月20日見込み) ・団体旅行誘致事業 国内17件(305,000円) 国外7件(415,000円) ・コンベンション支援事業 全国規模等の大会 4件(350,000円) ・合宿・修学旅行等誘致促進事業 スポーツ合宿 25件(2,184,000円) 物産展、観光キャラバン ・熊本城お城まつりほか 21箇所
平成28年度	386,572人							
平成29年度	386,173人							
産業観光課	★インバウンド対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●マルカメラの継続実施 ●海外でのシティプロモーション事業の実施 	○マルカメラ投稿件数 10,000件	B 投稿件数 12,238件(2月末) <ul style="list-style-type: none"> ・他課や民間と連携し、写真投稿キャンペーンを実施 ・H31.3～広聴広報課主管の情報発信推進チームにより運用開始 ・クーポンサイト「マルボン」と連動運用 				
産業観光課	★丸亀城に特化した観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ●現存天守12城同盟の連携強化 ●丸亀城月一イベントの実施 ●丸亀城お笑い人力車芸人を活用したおもてなし事業の実施 	○天守入場者数 15万人	C 入城者数 95,172人(2月末) 丸亀城魅力向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ・月1イベントの開催 ・天守開放、大手一の門開放 ・丸亀城石垣ライトアップ事業 7月21日～8月31日 9月14日～11月25日 12月1日～2月3日 ※丸亀城キャッスルロード 9月14日～10月28日 				

<p>文化課</p>	<p>★美術館運営基本方針に沿った事業の推進と、施設の長寿命化工事の実施 ★美術館管理運営体制見直しの実施</p>	<p>●地域と連携したアウトリーチ活動の推進 ●ゲートプラザ等の積極的活用 ●市民参加型事業の促進 ●長寿命化工事の着実な実施 ●収蔵作品台帳の整備 ●猪熊画業を顕彰するための企画展を開催 ●市民座談会の実施 ●来館者などを対象とした造形体験や対話型鑑賞などのインリーチ事業の推進</p>	<p>○美術館入館（利用者）7万人 ○市民利用率の向上 ○ゲートプラザ情報発信プロジェクト3回実施 ※12月～休館予定 ○企画展2回開催 ○市民座談会6回実施 ○アウトリーチ50回程度実施 ○インリーチ350回程度実施</p>	<p>○美術館入館（利用者）34,350人 ○インリーチ・アウトリーチ事業、ワークショップ及びゲートプラザを活用したイベントの積極的な実施 ○ゲートプラザ文化発信プロジェクト4回実施済 ・7/29(日)『ミモカフラフェスタ』 ※台風接近により中止 ・9/23(祝)『第10回 丸亀ビッグバンドジャズフェスティバル』 ・11/23(祝)『MIMOCA de 雑貨店』 ・12/23(祝)『野菜をおいしく食べる市』 【※1】 ※2018/12/25～2020/3/31休館予定 C ○企画展2回実施済 ・4/14(土)～7/1(日) 企画展『荒井茂雄 人生の詩』5312人 常設展『猪熊弦一郎のおもちゃ箱』6987人 ・7/14(土)～9/30(日) 企画展『猪熊弦一郎展 風景 顔』10414人 常設展『美術館は心の病院 ー猪熊弦一郎とMIMOCAー』11637人 ○市民座談会は様々な団体、個人との車座集会を行う中で意見交換・ヒアリングを実施 ○アウトリーチ 『丸亀どこでもミモカ』 55回 1829人(1月末現在) ○インリーチ</p>
------------	---	--	---	---

					『丸亀ここがミモカ』 274回 7954人 (1月末現在)
文化課	★瀬戸内国際芸術祭との連携 【重点プロジェクト 48】	●瀬戸内国際芸術祭で制作した作品や島々の魅力を発信 ●定住自立圏などの自治体との連携による相互の交流人口増加に向けた施策の推進	○本島アートマップの適度な更新 ○ホームページを活用した情報発信	C	○本島アートマップ更新 ○ホームページを活用した情報発信 ・県実行委員会と連携して実施するART SETOUCHIイベントの紹介
文化課	★新丸亀市民会館の整備 【重点プロジェクト 49】	●整備予定地、コンセプト、スケジュール、運営方針の検討 ●整備推進体制の構築 ●市民座談会の実施 ●施設運営基礎調査 ●先進事例調査	○基本構想、基本計画の策定 ○管理運営計画の策定 ○社会的インパクト評価モデルの作成	C	○基本構想策定 ・特別委員会審議及びパブリックコメント予定 ○整備計画（基本計画、管理運営計画）の策定準備中 ○車座集会：実施中現在83回、継続実施予定 ○社会的インパクト評価実施要領策定中
文化課	★第2次丸亀市文化振興基本計画に沿った市民主体の文化活動の推進	●丸亀市文化協会及び丸亀市文化振興事業協議会等の市民を中心とした文化芸術祭の実施 ●地域出前文化教室、芸術鑑賞教室などアウトリーチ活動の充実 ●若手芸術家支援事業等の地域に根ざした芸術家育成事業の実施 ●美術館のパブリックスペースを活用した市民参加型事業の実施	○まるがめ文化芸術祭：9月～11月の実施 ○地域出前文化教室：4ヶ所 ○芸術鑑賞教室：5ヶ所 ○若手芸術家支援事業：2件採択 ○MIMOCAゲートプラザ文化発信プロジェクト：3回	C	○まるがめ文化芸術祭：9月～11月実施 ・かがわ文化芸術祭2018特別共催事業として連携 ○地域出前文化教室：4ヶ所実施済 ・城乾コミュニティ6/30（土）55人 ・川西コミュニティ6/30（土）43人 ・広島コミュニティ7/1（日）63人 ・郡家コミュニティ7/1（日）82人 ○芸術鑑賞教室：5ヶ所実施 ・城北・西幼稚園11/28（水）135人 ・城坤幼稚園11/29（木）200人 ・郡家幼稚園11/29（木）266人 ・飯山北小学校11/30（金）677人 ・城辰幼稚園11/30（金）42人 ○若手芸術家支援事業：2件実施

					<ul style="list-style-type: none"> ・11/23 (祝) ~11/30 (金) 『象牙の塔』 高畑彩佳 ・3/30 (土) 『ふれてみる、きいてみる、のぞいてみる バロックのじかん』 舩津美雪 ○ゲートプラザ文化発信プロジェクト 本書7ページ【※1】記載事業を連携して実施
文化課 (離島振興室)	★瀬戸内文化芸術支援事業によるアートを活用した離島振興の推進	●HOTサンダルプロジェクト事業の実施	○参加者 夏30人 冬 5人	C	○参加者 ・夏会期 8/3 (金) ~8/24 (金) 参加者 9大学 24人 ・冬会期 実施なし ・作品展覧会 『未来の収穫祭2018』 8/27 (月) ~9/9 (日) 観覧者 619人
農林水産課	★多様な担い手の育成・確保及び集落営農の組織化・法人化による儲かる農業を推進	●関係機関と連携し、集落座談会の開催 ●関係機関と連携した認定農業者や新規就農者の掘り起こし、経営支援	○集落座談会 5回 ○法人設立 1法人 ○新規就農者の認定 2人 ○簿記記帳講習会 30回/年	C	・集落座談会を9回開催し、集落営農組織設立に向けた話し合いや、集落営農組織の重要性・必要性について周知を行った。 新規就農者の掘り起こしについては、2名の認定を行なった。 簿記記帳講習会は、29回実施した。
農林水産課	★インターンシップの充実 【重点プロジェクト 28】	●就農相談によるインターン希望者の掘り起こし ●関係機関の各種制度の周知	○相談回数 5回/年 ○制度の周知 随時	C	就農相談としては7回行っており、その際インターン制度について周知した。
農林水産課	★6次産業化の推進 【重点プロジェクト 32】	●中讃定住自立圏域での6次産業化の推進のため生産者・加工業・流通業等の各事業者間の交流とビジネスマッチングの場の提供及び、新商品の開発に着手する。	○ビジネスマッチング交流会の実施 1回/年	C	・6次産業化推進におけるビジネスマッチング交流会及び学習会については、2月12日に開催し、2件の取引成立と20件の継続した商談を行っている。 また、地場農産物のPR活動としては、産業観光課と連携したイベントの他、東京都内

		<ul style="list-style-type: none"> ●6次産業化に関する学習会等を開催 ●地場農産物のうち、丸亀ブランドとして確立出来得る農産物の選択と、地域商社や関係機関等と連携したPR活動と販路拡大 ●地域ブランド農水産物を活用した食育の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習会の開催 1回 ○関係機関等と連携した物産展やイベント等の開催 2回 ○料理教室等の開催 2回 		<p>において物産展を1回開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内産、県内産野菜を使った料理教室については11月と2月に開催した。
農林水産課	★有害鳥獣対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ●有害鳥獣捕獲従事者の増員を図り、個体数調整の積極的な推進 ●イノシシ等による有害鳥獣被害は、市町境をまたいで広域化することもあるため、隣接する市町間の緊急連絡体制の整備等及び、被害軽減に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ○イノシシの捕獲頭数 110頭 ○有害鳥獣捕獲従事者の増員 2名 ○連絡調整会の開催 2回 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣の捕獲頭数については2月末時点でイノシシ139頭、ヌートリア41頭捕獲しており、県内市町、及び関係機関との連絡調整会は1回開催した。 ・有害鳥獣捕獲従事者については10人程度増員した。
農林水産課	★農業生産基盤の整備を図るための土地改良事業等への支援	●各土地改良事業推進のための関係機関との連携、指導等の実施	○周知及び指導、事業の推進 随時	C	・各土地改良事業に対する補助金交付については、地元からの要望に応じて、計画的に進めている。
農林水産課	★農村地域の防災力向上を図るため、ため池の調査点検を行い、堤体や取水施設等の改修など、防災対策を実施	<ul style="list-style-type: none"> ●10万トン以上のため池は、耐震診断結果に基づく改修工事を実施 ●10万トン未満のため池については、関係機関と連携し、防災対策が必要であると診断されたため池の早期改修に向けて、詳細設計を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○改修ため池 2箇所 ○対象ため池 9箇所 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・10万トン以上のため池については、2箇所とも工事着手し、平成31年度完成に向け施工中である。 ・地元関係者との協議の結果、改修優先度の高い綾歌町内の3箇所（札ノ谷池・新池・天神上池）において地質調査を実施し、耐震性の解析を行った上で詳細設計を作成した。

農林水産課	★多面的機能支払交付金による農地・農業用施設等の保全及び施設の長寿命化の支援	●地域主体の保安全管理の取組み強化のための国、県と連携した指導及び支援	○周知及び指導、事業の推進 随時	C	<ul style="list-style-type: none"> ・既存広域活動組織において約1.3haの活動エリア拡大を行った。 ・また、飯山町内活動組織の広域化に向け、4回意見交換会を開催した結果、新規地区を含む10地域が1つとなり、H31年度に広域活動組織の設立を予定している。
地籍調査課	★地籍調査事業の推進	●丸亀市の全体面積111.79km ² のうち旧丸亀市地区64.61km ² 、総筆数約136,000筆について、H23から25年間（島嶼部5年間を除く。）で地籍調査を実施します。	○一筆地調査の実施 地域：郡家町の一部（字領家、八幡上、八幡下）、三条町の一部（字黒嶋） 面積：1.59k m ² 筆数：4,919 筆 ○H29 年度工区の閲覧の実施 地域：郡家町の一部（字地頭、重元）、三条町の一部（字上村、中村）	C	郡家町の一部（字領家、八幡上、八幡下）、三条町の一部（字黒嶋）の一筆地調査を一通り終え、H29年度工区の閲覧を予定どおり実施した。
農業委員会事務局	★農地利用最適化の推進	●農地全筆調査により遊休農地の把握 ●香川県農地機構を活用した農地の集積	○遊休農地解消：10ha	D	実績で0.8 haの解消にとどまった。農地パトロールにより把握した新規発生の遊休農地については委員自ら個別訪問し維持管理、香川県農地機構への貸し出しへ誘導した。新規発生の防止には一定の成果があったが、既に遊休化している農地については耕作条件が悪く解消が難しい農地が多く成果があまりあがっていない。